

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ニチリヨク

コード番号 7578 URL <http://www.nichiryoku.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺村 久義

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼専務執行役員 (氏名) 矢田 欣也

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

TEL 03-3396-3052

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,361	3.2	△61	—	△128	—	△89	—
24年3月期第3四半期	2,288	△15.9	△76	—	△122	—	△112	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△7.12	—
24年3月期第3四半期	△8.67	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	10,561	3,407	32.3	272.60
24年3月期	10,217	3,644	35.7	285.07

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,407百万円 24年3月期 3,644百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	7.50	7.50
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,700	7.2	300	57.7	200	47.5	110	87.6	8.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	13,741,014 株	24年3月期	13,741,014 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	1,240,086 株	24年3月期	956,086 株
----------	-------------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	12,642,321 株	24年3月期3Q	13,025,359 株
----------	--------------	----------	--------------

## ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。上記予想数値に関する事項につきましては、「添付資料」P.2「当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第3四半期累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) 重要な後発事象 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機や海外経済の低迷等のリスクが存在する中、経済再生に向けた大胆な金融緩和による景況感改善への期待感から、為替や株式市場に明るい兆しを見せております。

しかしながら、将来不安等に起因して、個人消費は依然低調に推移しており、先行きは未だ不透明な状況となっております。

当社が属する供養産業におきましても、死亡者が年々増加しているにもかかわらず、霊園事業においては、購買意欲の減退に伴う霊園への来園顧客数は依然減少傾向にあります。葬儀事業では、葬儀の小規模・地味化傾向が一層顕著となると共に価格競争が激化し、顧客単価下落という厳しい状況にあるものの、家族葬を中心としたラステル葬儀が顧客からの支持を受け、葬儀売上に貢献した結果、当社の売上は前年同期に比べ増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における業績は、売上高23億6千1百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業損失6千1百万円（前年同四半期営業損失7千6百万円）、経常損失1億2千8百万円（前年同四半期経常損失1億2千2百万円）、四半期純損失8千9百万円（前年同四半期純損失1億1千2百万円）となりました。

## 各セグメントの状況

## &lt; 霊園事業 &gt;

従来式の屋外墓地につきましては、比較的高価格となる墓地墓石の買い控え及び小規模区画墓地傾向が続く環境下、一つのお墓に多数のお骨を収める共有墓の募集等を進めましたが、売上高は10億1千万円（前年同四半期比17.1%減）となりました。

## &lt; 堂内陵墓事業 &gt;

堂内陵墓第四号「覚王山陵苑（名古屋市中種区）」は、計画通り順調な販売実績をあげております。売上高は4億4千7百万円（前年同四半期比21.3%増）となりました。

## &lt; 葬祭事業 &gt;

葬儀の地味化傾向が一層顕著となり施行単価が下落しております。一方、従来の葬儀の流れである、葬儀社主導の葬儀施行の形態を変革することを目的として、家族葬・直葬を主体とした当社独自のブランド、「ラステル（ラストホテル）」を立ち上げました。第一号の「ラステル久保山（横浜市西区、平成22年6月開業）」、第二号の「ラステル新横浜（横浜市港北区、平成24年6月開業）」は、葬儀の小規模化を望む現代の顧客ニーズに応えると共に、抜群の立地並びに設備も兼ね備えており、葬儀部門の売上に大きく貢献しております。売上高は9億4百万円（前年同四半期比28.8%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期会計期間末における資産合計は、105億6千1百万円となり、前事業年度末に比べ3億4千3百万円増加いたしました。

流動資産は、前事業年度末に比べ、1億9千6百万円減少し、35億8千9百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金1億2百万円及び永代使用権1億1千2百万円の減少によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ、5億3千9百万円増加し、69億7千2百万円となりました。その主な要因は、霊園開発協力金7億9千万円の増加、長期貸付金1億6千9百万円の減少によるものです。

流動負債は、前事業年度末に比べ、7千7百万円減少し、34億9千8百万円となりました。その主な要因は、未払法人税等8千7百万円の減少によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べ、6億5千7百万円増加し、36億5千4百万円となりました。その主な要因は、長期借入金5億8千7百万円の増加によるものです。

純資産は、前事業年度末に比べ、2億3千6百万円減少し、34億7百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金1億8千5百万円の減少によるものです。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点、平成24年5月11日に公表いたしました通期の業績予想からの修正はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第3四半期累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,391,890	2,289,011
完成工事未収入金	103,277	17,803
売掛金	111,903	99,804
永代使用権	630,272	517,372
未成工事支出金	305,635	291,403
原材料及び貯蔵品	75,929	129,875
その他	166,733	243,815
貸倒引当金	△29	△15
流動資産合計	3,785,611	3,589,070
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	477,284	1,193,908
土地	1,136,101	1,535,523
その他(純額)	1,079,831	34,199
有形固定資産合計	2,693,217	2,763,632
無形固定資産	115,098	58,230
投資その他の資産		
長期貸付金	355,725	186,304
壺園開発協力金	1,196,546	1,987,263
その他	2,117,309	2,011,487
貸倒引当金	△45,723	△34,861
投資その他の資産合計	3,623,857	4,150,194
固定資産合計	6,432,174	6,972,057
資産合計	10,217,786	10,561,127
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	69,303	59,647
短期借入金	524,402	628,604
1年内返済予定の長期借入金	1,802,354	1,819,504
1年内償還予定の社債	398,000	348,000
未払法人税等	87,885	—
賞与引当金	28,500	11,300
その他	665,639	631,899
流動負債合計	3,576,085	3,498,956
固定負債		
社債	333,000	392,000
長期借入金	2,288,651	2,876,471
退職給付引当金	235,816	234,505
役員退職慰労引当金	139,398	151,164
その他	300	300
固定負債合計	2,997,165	3,654,442
負債合計	6,573,250	7,153,398

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,306,842	1,306,842
資本剰余金	958,082	958,082
利益剰余金	1,577,852	1,392,008
自己株式	△172,964	△226,991
株主資本合計	3,669,812	3,429,941
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△11,353	△4,865
繰延ヘッジ損益	△13,924	△17,346
評価・換算差額等合計	△25,277	△22,211
純資産合計	3,644,535	3,407,729
負債純資産合計	10,217,786	10,561,127

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	2,288,940	2,361,738
売上原価	818,496	809,456
売上総利益	1,470,443	1,552,281
販売費及び一般管理費	1,547,140	1,613,924
営業損失(△)	△76,697	△61,642
営業外収益		
受取利息	12,909	4,494
受取配当金	11,044	11,044
業務受託手数料	—	12,857
違約金収入	8,840	—
その他	33,052	26,296
営業外収益合計	65,845	54,691
営業外費用		
支払利息	81,865	91,510
その他	29,745	29,543
営業外費用合計	111,611	121,054
経常損失(△)	△122,462	△128,005
特別利益		
受取和解金	—	17,000
固定資産売却益	523	—
特別利益合計	523	17,000
特別損失		
固定資産除却損	32	5,621
特別損失合計	32	5,621
税引前四半期純損失(△)	△121,971	△116,626
法人税、住民税及び事業税	6,410	6,269
法人税等調整額	△15,506	△32,937
法人税等合計	△9,095	△26,668
四半期純損失(△)	△112,876	△89,957



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。